

## インドの地場金融機関を通じ、地方部（特に貧困州）において、農産物・食品輸送に従事する中小物流事業者の金融アクセスを改善

### 事業概要

本事業は、インドの民間金融機関であるShriram Finance Limited (Shriram) への長期融資を行うことにより、同国地方部、特に貧困州（※）において農産物・食品輸送に従事する中小物流事業者の金融アクセスを改善し、中小零細企業の振興と雇用拡大、物流の強化を図ることで、同国の持続的な経済発展に寄与するもの。

（※Assam州、Bihar州、Chhattisgarh州、Jharkhand州、Madhya Pradesh州、Odisha州、Rajasthan州、Tripura州、Uttar Pradesh州、West Bengal州）

### 本事業のポイント

#### 1. 農産物・食品に係る物流上のボトルネックを改善

インドの物流セクターはGDPの13～14%を占めるが、物流事業を担う商用車の台数は、中国（31.3台/千人）やタイ（129.2台/千人）に比して、8.1台/千人と少ない。これは食料廃棄率の高さにも影響している。本事業では同国有数の金融機関であり、商用車向け融資に関して高い競争力とプレゼンスを誇るShriramへの融資を通じ、農産物・食品輸送に従事する中小物流事業者向けの金融アクセスを改善。

#### 2. インドで初となるIndia Eximとの協調融資

本案件では協調融資行としてアジア開発銀行及びインド輸出入銀行（India Exim）が参画。インド輸出入銀行は輸出取引に従事する中小零細企業を支援する。JICAとしてはインドで初となる同行との協調融資であり、今後のパートナーシップ強化にも期待。

